

①作品タイトル

# MaaS的、ナッジな交通占いコーナー

②コンセプトとその設定理由

(コンセプト)

市民が取り組むモビリティ・マネジメント。

(人々が自発的に、社会的に望ましい交通行動とるように促す啓発活動)

(選定理由)

- ・自動運転が普及すると三河安城駅で新幹線を利用する乗降客数は激増する。マイカーを自由に使い過ぎると駅周辺の交通は混乱し、新幹線駅という「宝」が損なわれるかも。
- ・反感を避けて耳を傾けてもらうには「占い」という手法が効果的だから。

③使い方やあったらいいなと思う機能のイメージと説明

(提案場所) 新幹線ガード下

※雨露日光がしのげればどこでも良いです。人通りが多いところがよいです。

(使い方)

イベント時や休日は有人ブースで。そのほかのときはQRコードを掲示する。

(あったらいいなと思う機能のイメージ)

行政の後ろ盾(共催や推薦など)があると、怪しまれずに済むので助かります。

④実現方法

(誰がどのような手法で実現させるか)

(だれが) だれでも。子どもでもOK。

(どのような手法で) 「楽しく」「わかりやすく」※下記の実施事例を参考ください。

おみくじ、すごろく占い、統計占いなどイロイロです。スマホアプリも開発中です。



三本木小学校での授業風景



屋外での実施例



子供たちだけで延々占ってます



外国人にも通じました



統計占いイメージ



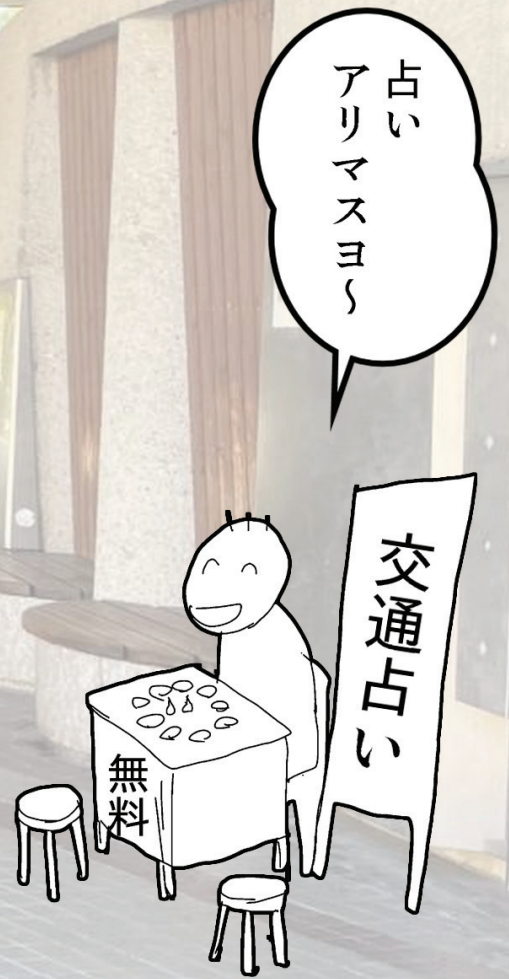
法被の小学生とガシャポン



巫女さんに扮した小学生



スマホアプリ



ガード下の占いコーナーイメージ図

占いますヨ